

★5/26 雨から晴天へ…運動会のご参加ありがとうございました。

雨でいつもと違う不安な状況から開会式を始めることになりましたが、テント内から聞こえてくる赤白の元気な応援の声にとっても勇気づけられました。子ども達の気合いから教師集団も元気をもらったものです。雨中から晴天となる変化の大きく難しいコンディションの中、どの学年もしっかり自分たちの力を発揮できたと思います。ご家庭ではどんな話題が出てきたでしょうか？どんな目的意識があったでしょうか？

※朝は天気予報を信じながら準備をしていましたが、予報通りにはいかず、プログラムを変更したり中断したり子ども達にも保護者にもご迷惑かけてしまいました。多くの変更にもかかわらずさまざまな対応、協力していただいた皆様に感謝申し上げます。本当に有難うございました。

★みんなで支えている運動会です。

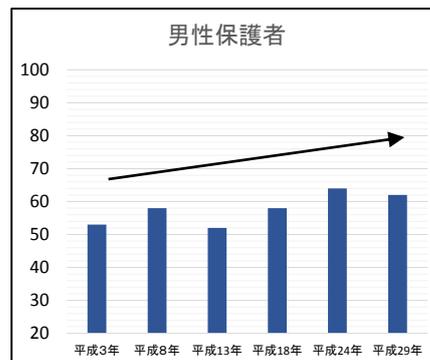
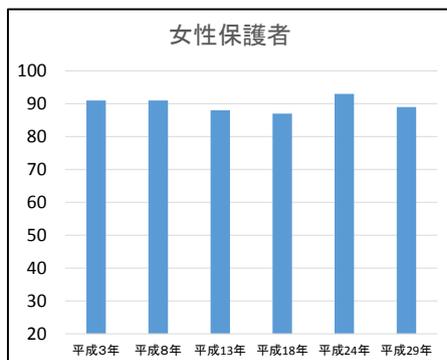
運動会は練習段階から5、6年生の委員会（スポーツ委員会）の子ども達で、朝早くから運動場のライン引きなどたくさんの整備をしてもらっていました。その仕事ぶりもすばらしく、短時間で効率のよい作業はさながら“職人技”。委員会のグラウンド整備の仕事によって、この期間の練習を気持ちよくすることが出来ました。目立たないけれどこの子ども達の姿に拍手を送りたいと思います。



家庭教育について男性、女性の違い？…

福岡県社会教育センター調べの「小学生をもつ保護者の子育てに関する調査」から興味深い資料がありました。保護者のアンケート結果ですが、男女別にまとめたものがありました。その中で「お子さんの遊び相手をすることがありますか？」の質問に全体の70%～80%の保護者が「ある」と回答しています。これは男女ともに同じ傾向です。

次に「学校で催される会や行事に出席することはありますか？」の質問では「ある」と回答した保護者は男性約60% 女性約90%です。うなずける結果かもしれませんが、ただ、経年の比較をすると女性はやや横ばい傾向であるのに対し、男性は年ごとに少し



ポイントが向上しています。関心が高まっているということでしょう。やはり女性保護者のみならず、男性保護者の姿を多く見るようになったのは気のせいではないのでしょうか…